

各位

会社名 美濃窯業株式会社
 代表者名 代表取締役社長 太田 滋俊
 コード番号 5356
 上場取引所 名証第二部
 問合せ先 取締役常務執行役員管理部門管掌
 兼総務部長 中尾 晴一郎
 TEL (052) 551-9221

業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成23年2月10日に公表いたしました平成23年3月期（平成22年4月1日～平成23年3月31日）の業績予想を下記のとおり修正するとともに、特別損失を計上いたしますのでお知らせいたします。

記

I. 業績予想の修正

1. 平成23年3月期連結業績予想の修正（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 8,350	百万円 310	百万円 400	百万円 90	円 銭 8 77
今回修正予想（B）	8,600	380	475	150	14 62
増減額（B-A）	250	70	75	60	—
増減率（%）	3.0	22.6	18.8	66.7	—
（ご参考） 前期（平成22年3月期）実績	8,173	124	191	4	0 40

2. 平成23年3月期個別業績予想の修正（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 5,950	百万円 270	百万円 350	百万円 90	円 銭 6 98
今回修正予想（B）	6,130	280	365	125	9 70
増減額（B-A）	180	10	15	35	—
増減率（%）	3.0	3.7	4.3	38.9	—
（ご参考） 前期（平成22年3月期）実績	5,722	33	90	△39	△3 07

3. 修正の主な理由

連結・個別ともに売上高につきましては、第4四半期においてプラント事業における大型工事物件が完工した結果、前回予想を上回る見込みとなりました。また、売上高の増加ならびに強力な全社的なコストダウンの継続に加え、平成23年度税制改正法案が年度内に成立せず、平成23年2月10日に公表いたしました業績予想修正に見込んだ法人税率引き下げに伴う繰延税金資産の取崩しを実施しなかったこともあり、営業利益、経常利益、当期純利益ともに前回予想を上回る見込みとなりました。

II. 特別損失の計上及びその内容

主要顧客における耐火物需要の減少と競争激化により、事業環境が急激に悪化したこと及び今後の見通しを勘案し、保有する事業用固定資産の回収可能性を検討した結果、減損損失96百万円（連結・個別同額）を計上いたします。

【業績予想に関する注意】

今回の修正は発表日現在の入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の種々の要因により若干異なる可能性もあります。

以上